

## 三重県私費外国人留学生奨学金留学レポート

リュウ セイさん

高田短期大学 キャリア育成学科介護福祉コース

### 2019年1月更新

- ・専攻している科目の学習内容について書いてください。

高齢者の日常生活支援(入浴、トイレ介助、食事などの日常生活動作の支援など)のため、認知症の理解や身体のしくみ、医療的ケアなど専門知識を学んでいます。

- ・日本を留学先として選んだ理由は何ですか。

家族は日本で生活をしています。私は日本が好きです。日本はアジアの中で経済や教育面ですごく良いと思います。

- ・留学後の日本の印象は、留学前と比べてどのように変わりましたか。

日本人は親切な人がたくさんいます。日本に来る前は国籍が違うので怖い、不安がありました。日本に来てからたくさんの日本人が手伝ってくれました。

- ・出身地(気候、名所、名産、三重県からの行き方、三重県とのかかわり等)について

出身地のハルビンは、中国の一番北のほうです。冬は-35℃くらいです。ロシアと近いので聖ソフィア大聖堂、中央大街、ロシアの建物があります。東洋の小パリ、東洋のモスクワ、氷城とも呼ばれています。

三重県からは名古屋から飛行機に乗って、上海で乗り換えてハルビンに到着します。

ハルビンには海がないので、えびなどはありません。三重県は有名な伊勢えびをハルビンに輸出したら、みんな喜ぶと思います。

- ・前期に、あなたが関わった国際交流・貢献活動について教えてください(ボランティア活動など)。

白子公民館でお年寄りと一緒にゲームを行いました。

### 2018年10月更新

- ・あなたの留学の目的は何ですか。

日本で介護に関する知識を学んで、三重県で地域福祉をしてここで生活したいです。

・専攻している(する予定の)科目の学習内容について書いてください。

介護福祉は簡単にいうと、高齢者の生活を支援することです。科目はたくさんあります。利用者に対しての生活支援技術を勉強します。たとえば、入浴・食事・移乗・排せつ、服の着替えの補助をします。また、医療に関する医療的ケア、かくたんきゆういん喀痰吸引と経管栄養も学びました。深刻な利用者の心身状況を理解できるように、障害の理解や認知症の理解や身のしくみも学んでいます。

後は、カウンセリングの授業も勉強しています。安心、安全、安穩、安樂にして、利用者がより良い人生を送れるように介護全科目を受講します。

・留学大学に入学するにあたり、どのような手続きやテストが必要でしたか。

普通の出願と学歴や日本語能力の証明などが必要です。テストは筆記試験と面接が必要です。

・留学校を決めるにあたって利用した資料や機関はありますか。

介護の仕事現場の職員はこの学校の卒業生で、私は家族に教えてもらい、日本語学校が夏休みのとき、この学校へ見学にきました。

・現在の留学校に決めた一番の理由は何ですか。

留学生に対する支援はすごく良いです。また先生たちは一生懸命私たちに知識が伝わるように教えてくださいます。

・昨年度、あなたが関わった国際交流・貢献活動について教えてください(ボランティア活動など)。

昨年は白子公民館のボランティアに参加しました。